

日赤東川町分区が金色有功章を受賞

日本赤十字社東川町分区の分区長、松岡市郎町長が日本赤十字社金色有功章を受賞し、7月30日、日本赤十字社北海道支部（札幌、伊藤義郎支部長）の大崎政仁事務局長が来庁して伝達を受けました。2003（平成15）年3月、町長就任に伴って東川町分区長に就任。在職12年以上にわたって同社の活動に対する貢献に対し評価をいただきました。



前多摩美大学長、五十嵐さんから壁飾り寄贈受ける

海外からの日本語留学生、専門学校生の寄宿舎として昨年新增築して開館した国際交流会館（東町3丁目）に、彫刻家、デザイナーで多摩美術大学名誉教授の五十嵐威暢前同大学長（札幌市在住）から自作の木製壁飾りを寄贈いただきました。

きました。

8月6日来町し、同会館で引き渡しをしました。「こもれび」（縦90センチ、横180センチ）と名付けた作品は、フィンランド製のシラカバ合板を使い、板をくり抜いた多数の小さく複雑な造形から照明光が下の壁面を照らして立体感豊かな陰影を描き出します。

木製壁飾りは同会館の完成記念として寄贈いただきました。「子供のころの記憶の中のいろいろなものを集めると美しいものになった」と制作意図を込めています。

昨年の秋の会館完成時に「大雪山の連なりをイメージした」という木製壁飾り（130センチ×20センチ）も寄贈いただいております、併せて館内に設置しました。

世界中の若者たちの交流の場、という同会館建設の趣旨に合わせ



て、町では五十嵐さんに食堂の大型レリーフ作品、会館玄関横にはひらがなの「わ」をデザイン化した金属プレート制作を依頼。同会館の五十嵐作品は、今回の寄贈で4点になりました。

本のどうぶつえんが図書まつりにやってきた



7月18日、文化交流館で図書まつりを開きました。今年のテーマは動物園。館内は紙の工作やおはなし会の読み聞かせでいろいろな動物たちが登場しました。

親子25人が「くまのこウーフ」など児童文学作家、神沢利子さんの作品を楽しみました。

絵本室ではどうぶつのお面と園舎を作りました。動物の檻の絵を壁に貼って紙のどうぶつえんの出来上がり。図書室では絵本作家、あべ弘士さんの作品「くじらのあ

かちゃんおおきくなあれ」の原画展を開きました。大きな原画で絵本で再現できない細かな筆のタッチまで見ることが出来、迫力もひときわ。

西浦さん、4千人目の株主

札幌市在住の主婦、西浦さゆりさん（51）が4千人目のひがしかわ株主となりました。8月6日役場で松岡市郎町長が東川米「ゆめぴりか」60キロの記念品目録を贈呈しました。

西浦さんは、今年の写真甲子園で北海道ブロック代表として2年ぶり2回目出場を果たした北海道岩見沢高等養護学校写真部のキャプテン、西浦龍也さん（18）のお母さん。「一昨年に続いて出場できることになり、高校生活最後の記念に」と思っ、ネットから申し込みました。まさかこんなプレゼントをもらえるなんて……と



びつくり。

親戚の吉田美紀さん（42）、吉田さんの長女夕姫（ゆめ）さん（12）と一緒に来町し、「息子はどんなところにいたんだろう？と、ロープウエーで旭岳に登り、キトウシ森林公園にも泊まってみました」と2年前に出場した時の足跡をたどったそうです。

写真甲子園の審査会にも出席し、龍也さんの姿を観客席から見守りました。岩見沢養護学校は今年の大賞で、優秀賞と町民が選ぶ町民特別賞も受賞し、商品には東川米60キロが……。期せずしておいしい東川米がいつぱいになり、「こんなにもらってどうしよう」とうれしい悲鳴。

4千人目の記念品「ゆめぴりか」は、新米収穫後30キロずつ2袋に分けて郵送する予定です。

小西健二奨学金、岡本笑さんに

小西健二奨学金の今年の対象は、町内から横浜市立大学に進学した岡本笑さん（18）に決まり、8月3日、松岡市郎町長が役場で現金20万円を授与しました。

今年3月、道立旭川東高校を卒業後、同大学国際総合科学科に入学しました。現在は横浜市内の祖母宅から通学して教養課程で学んでおり、専門課程では人間科学コースで心理的メカニズムを専攻

したいそうです。

「留学したいと思っっているけれど、教職課程の科目も履修したいので、どちらにしようか今迷っています」とこれからのキャンパスライフへの夢を話しました。



訓練用消火器の寄贈



（一社）北海道消防設備協会旭川支部（旭川、遠藤治光支部長）は8月3日、大雪消防組合消防本部（美瑛、三井浩消防長）に訓練

用消火器5本を寄贈しました。遠藤支部長が同消防本部を訪れ、三井消防長に消火器を引き渡しました。同支部の社会貢献事業として初めて寄贈をいただきました。同消防組合の5消防署でそれぞれ活用予定です。

救急自動車を入札方式で払い下げます

大雪消防組合東消防署



救急自動車として使用していた普通自動車1台を入札方式で払い下げます。

払い下げ予定の車両は、9月8日まで東消防署で公開しています。見学希望の方はお問い合わせください。

入札日時 9月9日（水）午後1時半

場所 東神楽町役場
車両 旧救急用自動車トヨタTC
—VCH28S（平成15年式）

その他 入札参加の方はほんこ

（印章）を持参
お問い合わせ 大雪消防組合東消防署 ☎83-0119

万一の事故に備えて救急講習会

大雪消防組合東消防署

救急医療週間（9月6日～12日）にちなんで救急講習会を開きます。突然の事故、急病で適切な応急手当をできるかで、その後の救命治療効果に大きな違いが出ます。家族の万一の事故、急病などに備えて、あなたも応急手当を学びましょう。

講習内容は「AED（自動体外式除細動器）を用いる心配蘇生法」。「以前習ったけれどもう一度受講したい」という方も歓迎します。受講修了者には参加証カードを差し上げます。

日時 9月6日（日）午前10時～

同日11時半
場所 大雪消防組合東消防署

対象 東川、東神楽両町に在住、または両町内で勤務している方

定員 50人（先着順）
受講料 無料

申し込み、お問い合わせ 大雪消防組合東消防署（東神楽町15号南3番地） ☎83-0119

秋の夕暮れコンサート

ひがしかわピアノサロン

折重由美子さん（クラビオラとバイオリン）、市山信子さん（バイオリン）とひがしかわピアノサロン主宰の三島知子さん（ピアノ）3人の演奏会です。折重さん、市山さんは5度目の来町公演。今回は童謡・唱歌アルバム「FURUSATO」のリリース記念ライブ。童謡、唱歌、ジャズナンバーなどから秋のひとときをお楽しみください。

日時 9月27日（日）午後5時

（開演）
場所 ひがしかわピアノサロン（南町4丁目）

入場料 千500円（要予約、先着順）

申し込み・お問い合わせ 三島さん ☎82-2469

「マサイ族、ジャクソンさん語る」講演会

叢舎

アフリカの大自然、サバンナに生きるマサイ族、ジャクソンさんが来町して初の会を開きます。大自然に生きてきたマサイの伝統、知恵、ライフスタイルなど、彼らが生きる環境に今起きている劇的変化と、その中で生きるために取り組んでいることなど、現地映像とともに話してもらいます。

講演会

申し込み、お問い合わせ 澤田さん ☎82-4416

平成27年国勢調査を実施します
総務省、北海道、東川町
国勢調査は、今年10月1日現在日本に住んでいるすべての人、世帯が対象です。9月上旬から調査員がインターネット回答のための書類を配布します。

先にインターネット回答を受け付け、インターネット回答をしながら世帯に対して紙の調査票を配布します。紙の調査票は調査員に直接提出していただくか、郵送をお願いいたします。

国勢調査2015キャンペーンサイトは
<http://kokusei2015.sra.go.jp/>